

『卓球講習会』(青谷高校活性化を支援する会主催)の紹介



卓球の指導を受ける参加者

青谷高生らが熱血指導 卓球講習会に住民ら80人

全国高校総体通算30回の出場を誇る鳥取市青谷町の青谷高卓球部の部員が地域の愛好者らを指導する講習会(青谷高校活性化を支援する会主催)が、青谷町トレーニングセンターで開かれた。小学生から高齢者まで約80人が参加し、熱心な指導を受けた。

講習会には男女13人の現役部員の他に、OBやOG、青卓クラブの選手ら指導者32人が集結。参加した一人一人のリクエストに熱く、丁寧に応えながら指導をした。

近年まで日本リーグで活躍した池口直也選手と元中国チャンピオンの桜井琢真

選手も、ラリーやカット打ちのデモンストレーションを披露した。この他、県内トップ選手たちのサーブにチャレンジするコーナーもあり、参加者は強烈なスピ

煙みさきさんは「ラケットの面の角度を意識するだけで、相手コートにきれいに返球できるようになりました」と満面の笑みを浮かべていた。

(青谷通信部・高橋克己部長)